【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公開番号】特開2001-111865(P2001-111865A)
【公開日】平成13年4月20日(2001.4.20)
【出願番号】特願平11-283867
【国際特許分類】
　Ｈ０４Ｎ　5/222　(2006.01)
　Ｈ０４Ｈ　7/00　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　5/222
　Ｈ０４Ｈ　7/00

【手続補正書】
【提出日】平成18年3月15日(2006.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　素材の必要な部分を大まかに編集する粗編集手段と、
　前記粗編集手段の編集結果に対してフレーム単位の精密な編集を行い少なくとも編集対象素材の特定情報および収録先の情報ならびに編集点の情報を含む編集結果情報を生成する密編集手段と、
　を備えた画像編集装置において、
　前記編集結果情報に異なる収録先の情報が含まれている場合に各収録先ごとに編集結果情報を分割して再構成する再構成手段を備えたことを特徴とする画像編集装置。
【請求項２】
　素材の必要な部分を大まかに編集する粗編集手段と、
　前記粗編集手段の編集結果に対してフレーム単位の精密な編集を行い少なくとも編集対象素材の特定情報および収録先の情報ならびに編集点の情報を含む編集結果情報を生成する密編集手段と、
　を備えた画像編集装置において、
　前記編集結果情報に異なる収録先の情報が含まれている場合に各収録先ごとに編集結果情報を分割して再構成する再構成手段と、
　前記分割した編集結果情報に含まれる要素の長さが所定の長さを下回る場合に該要素を仮想ファイル化する仮想ファイル化手段と
　を備えたことを特徴とする画像編集装置。
【請求項３】
　請求項１記載の粗編集手段、密編集手段および再構成手段を実現するためのプログラムを格納したことを特徴とする記録媒体。
【請求項４】
　請求項２記載の粗編集手段、密編集手段、再構成手段および仮想ファイル化手段を実現するためのプログラムを格納したことを特徴とする記録媒体。